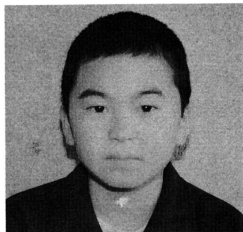




### おばあちゃん どの 語り



俵 谷 栄 次くん  
(脇元小・6年)

おばあちゃんからのひとこと  
とても気の付く子で、言いつけたことは何でもやってくれます。素直な気持ちをいつまでも忘れないでほしいです。 菊代さん (71歳)

## 今月の主な記事

- 施政方針・2年度予算……………2
- 交通死亡事故ゼロ2500日へ……3  
村民大行進
- 2年度一般会計予算……………4~5
- 安藤物語……………6
- おしらせ……………7
- 健康への道・戸籍の窓……………8

## ぼくのおばあちゃん

ぼくのおばあちゃんは、七十一才になるけれど、いつも健いて、元気な人です。

おばあちゃんは、田畑、いっしょのよう、朝、昼、夜とぼくたちのために、ご飯を作ってくれます。そして、朝方の星になつて、星がらふ方にかけてと畑仕事に行きます。畑仕事では、一生けんめい時間をかけて、がんばっています。

四時半ごろぼくが下校してきても、まだがんばって、畑仕事をしています。そして、五時ごろになるとやっとなつて来ます。

その時は、「つかれた」とか、「あせかいた」とか、「言ひが言ひません。ぼくは、うっほとつかれたんだ」とか、「思ひます。」

やっつと、家へくだらんになるのは、夜おそいです。その時のぼくは、すつきりした気持ちになります。

そして、「おばあちゃん、夜早くねます。このおしな」を、田畑の返しています。

ぼくは、そのがんばり者のおばあちゃんを見習いたいです。そして、「一番きよし」

これから、元気がいっぱいがんばってみたい。

# 21世紀を展望し

## 個性豊かな地域を形成

### 平成2年度 施政方針



市長 三重 貢

一九九〇年代を迎え、いよいよ21世紀まで最後の十年となりましたが、年々進行する人口の高齢化、農林漁業の国際の対応、過疎地域振興のための新規立法など、重要な課題が山積し、行財政をとりま

く環境は依然として厳しい情勢にございます。

しかし、21世紀に向けた日本政治の潮流を占うとされた先般の総選挙においては、自由民主党が安定多数を確保したものの、最近の流動的な国内の政治情勢などを考え合わせると、かつてない激動かつ、変革の時期に直面しております。

点に立った地域社会の構築が強く求められております。

このような状況の下で、行財政を担う者の一人として、これら困難を克服し、来たるべき21世紀に向けて地域の活

性化と住民福祉の向上のため懸命な努力を重ねていかねばならないと、改めて決意を強くしておるところであります。

平成2年度における当村の予算編成の重点施策は、

- 一、当村の基幹産業でありまず第一産業の重層化と高次化。
- 二、地域の特性を活かした個性ある地域づくり。
- 三、地域を担う人づくりと学校教育環境の充実。
- 四、疾病予防からライフサイクルに応じた健康づくりまでをふくめた「生き生き健康

運動の推進」。

以上、大きく四本の柱を設定して、それぞれ予算編成をした結果、一般会計予算は、二十三億九千二百万円、国民健康保険特別会計及び簡易水道事業特別会計及び国民健康保険特別会計など、特別会計は、七億六千八百七十九万円となり、当村の財政規模の総額は、三十一億六千七百九十九万円となりました。

### 平成2年度 市浦村の予算総額は 三十一億六千七百九十九万円

平成2年村議会第一回定例会が、三月九日から十四日まで六日間の日程で開催され、平成二年度予算や平成元年度補正予算、条例の制定、改正案などの二十四議案、報告一件、意見書案一件が審議され、いずれも原案どおり可決、承認、採択されました。

可決された主な議案は次のとおりです。

- ▽平成二年度予算
- ▽水田農業確立特別対策基金条例の制定
- ▽水田の転作を円滑に進め、水田の多面的な利用を中心として地域の活性化を推進する

平成二年度会計別予算額は、一般会計、特別会計の総額は三十一億六千七百九十九万円です。これは、元年度当初予算に比較して一億四千万円、三・一％の減となっております。

（一）一般会計予算のあらまし

（二）四、五ページに掲載

### 平成2年度会計別予算額

区	分	予算額	増減率
一	一般会計	23億9,200万円	△ 4.4%
	簡易水道	8,234万円	3.2%
特	国民健康保険		
	事業勘定	2億4,487万円	△ 1.9%
別	診療施設勘定	1億4,982万円	△ 0.1%
	老人保健	2億 852万円	5.5%
会	農業共済	5,512万円	△ 5.8%
	相内財産区	1,406万円	△ 15.0%
	脇元財産区	1,122万円	128.3%
計	十三財産区	284万円	20.9%
	総額	31億6,079万円	△ 3.1%

して多くの事業を実施してきたところであります。

平成2年度においては、特に限られた財源の効率的な配分や、事業の厳選など財政の健全化にも配慮したことなどにより、一般会計については前年度当初予算と比較して、一億九百八十万円、四・四％の減少となりました。

21世紀まで残すところ十年となりましたが、当村にとっても、21世紀を標榜する大切な十年となりますので、村民一人一人の英知と努力を結果し、個性豊かで活力ある地域社会の建設に取り組みます。



悲願の2,500日達成に向け三重村長を先頭に交通安全を呼びかけ、村民大行進のスタート

平静に  
ゆとりで  
走ろう

# 交通死亡事故 〇

## 二千五百日へ村民大行進

村では、交通死亡事故ゼロ  
一千五百日達成へ向けて、村  
民参加による事故防止運動  
をスタートさせました。

本村では、昭和五十八年八  
月二十三日村内磯松の国道三  
十九号で、スピードを出し過  
ぎた乗用車の若者が立ち木に  
衝突、死亡する事故が起きま

した。

その後、村を挙げて死亡事  
故防止に取り組んだことによ  
り、死亡者は出ず、今年六月  
二十七日で、ゼロ二千五百日  
達成を迎えようとしています。  
かつて本村では、昭和四十  
六年八月と昭和五十一年十一  
月の二度にわたり、交通死亡

事故ゼロ二日を目前にして、  
その悲願を達成することがで  
きなかった苦い経験があり、  
みたびそのツツを踏まないた  
め、村民総参加で、攻めの  
交通安全運動を展開すること  
になりました。

運動の初日となった四月二  
十日、午前七時から相内、臨  
元、十三地区の三カ所で一斉  
に、村民や関係者ら約百人が  
街頭に立ち、事故防止と二千  
五百日達成の協力を呼びかけ  
ました。

この運動は、六月三十日まで  
このゼロのつく日及び六月二  
十五、二十六、二十七日の十  
一日間を運動期とし、千人  
以上の住民の参加をはかるこ  
ととしています。

死亡事故ゼロ

2,432日達成

4月20日現在

### ◆運動の重点施策

- ①登校時の小、中学生の誘導  
や運転者へのマナーアップ並  
に村民の交通安全思想を高  
めるため、この運動期間中に  
千人以上の住民の参加をはか  
る。
- ②二天あいさつ運動の展開
- ③巻く時も歩く際にもフリー  
ズのあいさつ。
- ④朝、晩のあいさつに「気をつ  
けましょうの」一声運動を。
- ⑤家路及び事業所を訪問し、  
交通安全の徹底と運転手への  
薄暮時の早目点灯を推進する。



▶交通安全はみんなの願い

## 元気いっぱい、入学式

太田小学校



土校校長から黄色の安全帽をもらう新一年生

## 人事異動

四月一日付けで、役職職員  
の人事異動が行われました。

(一)は旧所属です。

- ▽出納室長(教育次長) 鳴  
海尚志▽教育次長(出納室長)  
鳴海文保▽総務課長補佐(教  
委課長補佐) 白川隆一▽教委

小さな胸を期待と喜びいっ  
ぱいに膨ませ、父母に連れ  
られた新一年生たちの入学式  
は、四月七日村内四つの小学  
校で一斉に行われました。  
平成二年度の市浦村の新入  
学児童は四十二人で、この日  
二人だけの入学式となった太  
田小学校では、土岐敬一校長

が「自分で出来ることは、き  
ちん自分でやること、交通  
事故に気をつけること、先生  
の話をよく聞くこと」などを  
新一年生と約束を交わしたほ  
か、同校児童会長の奈良祥夫  
君が「早く学校に慣れ、みん  
な仲よく元気に過ごしましょ  
う」と、歓迎しました。

- 課長補佐(総務課長補佐) 古  
川徹▽市浦診療所主任主査(一  
民生課主任主査) 山崎良子▽  
総務課付(市浦診療所) 亀田  
恵美子▽民生課主事補(経済  
課主事補) 小寺昭直▽教委主  
事補(採用) 白川幸徳  
▽退職 葛西安十郎(歴史  
民俗資料館準備室長) 成田勝  
由(十二小用務員)

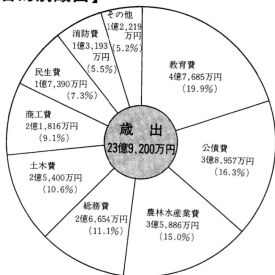
# 23億9,200万円

## のある地域づくり

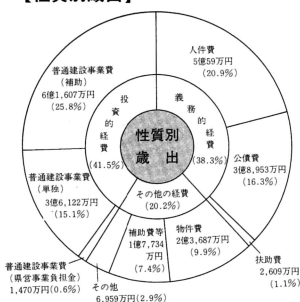
平成二年度の村の一般会計予算は、二十三億九千二百万円で、平成元年度と比較して一億九千八十万円、四・四％の減少となっています。

本年度予算は、「第三次市浦村長期総合計画」の基本テーマである「北のフロンティア」からしいきいき・しらら21の目標実現に向け、「第一次産業の重層化と高次化」など四本の柱を中心として限られた財源の効率的な配分や将来にわたる財政の健全化に配慮しながら、うるおいと活力のある地域づくりをめざして編成されました。

### 【目的別歳出】



### 【性質別歳出】



## 平成2年度の主要施策

### 村民総参加による「生き生き健康運動」の推進

2億9,655万円

<b>(社会福祉対策)</b>	
村社会福祉協議会への助成	367万円
重度心身障害者への医療助成	380万円
街灯の新設	127万円
<b>(老人福祉対策)</b>	
津軽北部広域事務組合(静和園)負担金	635万円
老人家庭奉仕員の派遣	806万円
ディ・サービス、短期保護事業の実施	168万円
敬老年金の支給	229万円
老人保健特別会計への繰出	1,057万円
<b>(児童福祉対策)</b>	
児童手当の支給	378万円
保育所の運営	9,172万円
<b>(保健衛生対策)</b>	
派遣保健婦の設置	570万円
検診・予防接種の実施	110万円
老人保健事業の実施	854万円
<b>(環境衛生対策)</b>	
西北五衛生処理組合負担金	1,033万円
ごみ収集業務の委託・処理場の運営	644万円
<b>(就労対策)</b>	
出稼対策事業の実施	124万円
<b>(防災対策)</b>	
津軽北部広域事務組合(消防)負担金	1億806万円
非常備消防団の運営	765万円
防火水槽・ポンプ付積載車の整備	1,430万円

### 広域基幹道路とアメニティ環境の整備

2億1,662万円

<b>(道路整備対策)</b>	
村道の改良・舗装	1億4,351万円
桂川橋の架替	3,064万円
側溝の整備	1,352万円
<b>(利雪・克雪対策)</b>	
除雪対策	953万円
<b>(公営住宅対策)</b>	
公営住宅の建設	1,942万円

### 時代性をとらえた行政の推進

2,218万円

<b>(村づくり対策)</b>	
ふるさと定住対策	153万円
<b>(交通安全対策)</b>	
交通安全対策	306万円
<b>(O A化対策)</b>	
市内総合O A化の推進	1,044万円
<b>(その他)</b>	
納税貯蓄組合育成補助	295万円
(国民健康保険税に係る分)	(488万円)
行政連絡・町内会運営補助	160万円
県知事選挙の実施	165万円
国勢調査の実施	95万円

## 平成2年度の主要施策

### 地域産業構造の重層化の高度化

3億499万円

(農業振興対策)	
地域農業確立対策の実施	404万円
農道の整備	5,563万円
かんがい排水事業の実施	1,896万円
(畜産振興対策)	
草地開発事業の実施	7,393万円
村営放牧場の運営	5,300万円
(農業経営複合化対策)	
野菜集出荷施設の建設	7,287万円
野菜銘柄産地確立対策事業の実施	935万円
(林業活性化対策)	
臨元割長根林道の建設	162万円
森林地域活性化緊急対策事業の実施	153万円
(養殖漁業振興対策)	
あわび増殖放流事業への助成	442万円
さけますふ化場の運営	556万円
県栽培漁業振興協会への出資及び負担	89万円
(地域経済活性化対策)	
商工会への助成	89万円
県信用保証協会への貸付及び出資	230万円

### 地域的特性を活かした個性ある村づくり

2億3,073万円

(観光施設整備対策)	
安東文化のふるさとの整備	1億3,390万円
中島公園の整備	5,325万円
安東の里の管理運営	1,786万円
海辺ゾーンの管理運営	747万円
第三セクター(マリンスポーツセンター)への出資500万円	
(広域観光振興対策)	
安倍・安東展の開催	105万円
村観光協会への助成	97万円
(市町村交流対策)	
ふるさとふれあい交流事業の実施	1,123万円

### 地域を担う人づくりと学校教育施設の充実

3億6,181万円

(人づくり対策)	
社会教育の推進	338万円
公民館活動の推進	193万円
ふるさとまつりの開催	77万円
(学校教育環境整備対策)	
相内小学校改築事業の実施	2億2,113万円
市浦中学校大規模改築事業の実施	4,342万円
市浦中学校給食施設の建設	2,546万円
へき地教員住宅の建設	820万円
学校備品・教材備品の充実	509万円
学校給食の実施	4,173万円
(スポーツ振興対策)	
スポーツ振興団体及び大会への助成	211万円
運動施設・スキー場の運営	677万円
(文化財保護対策)	
遺跡の発掘調査	50万円
村史編さん調査	132万円

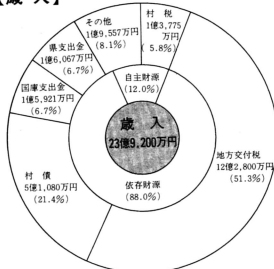
## 一般会計予算

### うるおいと活力

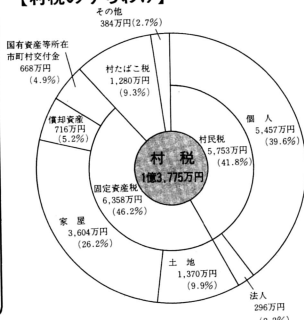
歳入では、「ふるさと創生事業」の継続等により地方交付税が元年度当初予算と比較して一億四千三百万円(一三・二%)増となっています。一方、村債は起債事業を厳選して抑制したため、一億五千三百五十万円(一三・一%)の減となっています。

歳出では、第一次産業振興のために野菜集出荷施設を建設するとともに、「安東文化のふるさと整備事業」による観光施設の整備や相内小学校及び市浦中学校の改築事業等、教育環境施設の整備を重点に予算措置しています。

### 【歳入】



### 【村税のうちわけ】





# 安藤氏の系図 (6)

## 忠良傳記

### 頼良

「秋田家系図」には、「国東」の子として「頼良」が挙げられています。だが、事蹟については何ら述べられていません。「陸奥話記」には、「忠良」の字が当てられています。が、やはり事蹟が書かれていません。

「頼良」「忠良」は同一人物とみてよいでしょう。同書に「父祖忠頼東夷酋長」と書かれており、「忠頼」がこれまで話してきた

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。



「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

「頼良」(忠良)の子に「頼良」が挙げられて、います。後、頼時と改む。安東太郎、時に称して安備將軍云々。奥羽二州の押領使」と、実に簡明に説明されています。

を起した前後に設置された官職名で、地方の内乱や乱行を鎮定したり、盜賊の逮捕を任務とし、在地の豪族が任命されたのです。「陸奥話記」では、「六官郡の司」と出ています。六か郡とは、南から胆沢・江刺・和賀・柳井・紫波、岩手をいすれも現在です。岩手県に設置されたのです。主として北奥や蝦夷が島の反乱の鎮圧や交易品等の仲介をしたものと思われま

この系図で初めて「安東」姓がつけられたのが「頼良」であります。「太郎」は惣領家を継ぐ嫡男の意味です。系図類で一番古いのが「藤崎系図」ですが、「頼良」欄には説明がなく、その子の「良宗」に「安東太郎」の名字がつけられています。「秋田家系図」も「藤崎系図」を参照したものとと思われます。

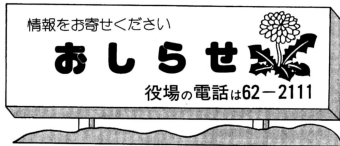
けれども、根本史料(省略)とされているものには、津軽安藤氏に限り「安東」の表記がないとされています。鎌倉末期の津軽安藤家を

の内輪もめで没落した惣領家一族が秋田に亡命してから「東を安んずる」という意味で十三番安藤氏に對抗して名乗ったといわれています。

「陸奥話記」によりますと、父祖忠頼時代から「東夷の酋長」として、蝦夷が島(東北海邊)までもかけ巡り勢力を伸ばし、頼良に至つて六か郡に任命されて最盛期を迎えます。「威風大に振るい、村落皆服略す。子孫尤も滋養す」。六郡を横行し人民を劫略す。人生は頂上に達した時ほど危険な時はありません。殿座に酔つて心が麻痺し、横暴な振舞を平然と行なうようになります。頼良もその例に洩れません。領域内の暴挙ばかりではなく遠く「漸く衣川の外に出て、賦貢を輸さず。徭役を動むるなく、代々驍者。誰人も敢へて之を制する能はず」と、自分の領域を越え南に傑出して、納税や勞役を拒否したけれど、その勢力を恐れて誰も止めることが出

来なかったということです。永承六年(一〇五五)、多賀城(宮城県)の国府藤原登任は官司としての権威の失墜を恐れ数々の軍兵を發し、前鋒として鬼切部重成を先鋒として鬼切部重忠を副将として、頼良は惨敗して退却してしまいました。朝廷では評議を重ねた結果、当代唯一の武將として天下に名を轟かしている源頼義を陸奥守兼守府將軍に任じ、頼良の追討を命じます。これを聞いた頼良は一族郎党と共に蝦夷が島へ逃れようと渡海しますが引き返り、折よく天下に大赦が布告され、頼良の罪が許されることになりました。頼良はたいへん喜んできて、義と同音の自分の名を「頼時」と改め、恭順の意を表したということです。

※上掲の写真は四月十五日からオアア正在している福島県三春町合併三十五周年記念特別展「三春藩」に展示されている「秋田家重代系系統期丸」です。



### 精神保健相談のお知らせ

五所川原保健所では、毎月2回、精神科の専門医による「心の健康に関する相談」を無料で開設しております。

#### 相談日

- ① 毎月第2火曜日 午後1時～2時受付  
お年寄りの「心の健康」について相談を受けています。  
担当医 布施清一先生
- ② 毎月第3火曜日 午後1時～2時受付  
(但し、平成3年1月はありません)  
担当医 渡辺俊三先生

場所 五所川原保健所相談室

※相談を受ける方は、事前に電話で申し込んで下さい。

五所川原保健所

電話34-2108～2109番

### アマチュア無線技士

#### 一 試験案内一

さて、例年実施しております電信級、電話級アマチュア無線技士の試験につきましては、5月1日から第3級、第4級と資格名称が改正され、次の日程等により試験を行います。

1. 試験の資格 (5月1日から資格名称等が改正されます。)
- 第3級 (旧電信級)  
アマチュア無線技士  
第4級 (旧電話級)  
アマチュア無線技士
2. 試験申請書の受付期間

5月1日(日)から5月25日(金)まで(当日消印有効)

#### 3. 試験日

7月25日(木)及び26日(金)のうち指定する日

#### 4. 試験地

青森市(青森県教育会館)

#### 5. 試験手数料

2,362円(受験票郵送料を含む。)

#### 6. 試験申請書の提出先及び問い合わせ先

(財)日本無線協会東北支部  
〒980 仙台市青葉区五橋2-4-2  
郵政弘済会五橋ビル  
電話テレホンサービス

022-221-4147

事務用 022-221-4146

#### 7. その他

(財)無線従事者国家試験センターは、このたび「(財)日本無線協会」と名称変更し、また、東北支部の事務所を上記のとおり移転しました。

### 「豊かな海づくり大会」の作文、絵画募集

「限らない夢を育てる海づくり」をテーマに「第10回全国豊かな海づくり大会」が7月22日に三沢市で開催されますが、大会行事の一環として次のとおり作文、絵画の募集を行います。

#### 【募集対象】

小学校、中学校、高等学校、盲(作文のみ)・聾・養学校の児童、生徒。

#### 【テーマ等】

○テーマは自由ですが、水産資源

市浦村の人口と世帯数 平成24.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,373	1,360	401
桂川	107	107	27
大田	317	305	92
勝元	656	650	213
磯松	375	367	116
十三	875	871	259
計	3,703	3,660	1,108

の保護培養、海の実環境保全、海とその生活に関する趣旨にそったもの。

○作文は四百字詰め原稿用紙を用い、小学校1年から3年生は3枚以内、その他は5枚以内とする。

○絵画は四つ切り画用紙(38cm×54cm)を用い、色材等は自由。

作品には標題または画題、学校名、学年、氏名(ふりがな)を明記してください。

#### 【募集方法】

学年ごとに取りまとめのうえ、学校単位で応募してください。

【締め切り】 6月11日まで

#### 【送付先】

〒030 青森市新町2丁目4-36

社会福祉会館別館2階

第10回全国豊かな海づくり大会青森県実行委員会事務局

電話(0177)22-1111(内線4478)

#### 【賞】

○作文 豊かな海づくり大会会長賞3点、農林水産大臣賞3点、水産庁長官賞3点、入選3点、青森県知事賞3点。入賞者は大会式典で表彰します。

○絵画 青森県知事賞3点、優秀賞9点、佳作15点。知事賞は大会式典で表彰します。

※なお、表彰式出席のための旅費は、事務局が負担します。



役場は、4月から第2、第4の土曜閉庁を実施しております。

※なお、診療所及び保育所は従来通り開所しています。

5月の閉庁日は12日と26日です。



## 参加してネ！健康教室

平成2年度の「健康教室」の日程と、その内容が決まりましたのでお知らせします。

月	日	曜日	地区	場所	時間	内容	各		
日	2	6	火	金村	コミュニティーセンター	10:00~12:00	調理実習		
日	2	8	3	木	金村	コミュニティーセンター	10:00~13:00	調理実習	
日	2	11	29	木	金村	コミュニティーセンター	10:00~13:00	調理実習	
日	2	7	5	木	磯松	磯松公民館	10:00~14:00	長寿食調理実習ふれあい食事会	
日	3	1	9	木	磯松	磯松公民館	13:30~15:30	長寿体操教室	
日	2	7	23	月	十三	十三小学校	10:00~12:00	子供成人病教室①	
日	2	7	24	火	十三	十三小学校	10:00~14:00	子供成人病教室②	
日	2	8	23	木	太田	太田老人集会所	10:00~14:00	長寿食調理実習ふれあい食事会	
日	2	9	13	木	脇元	脇元公民館	10:00~14:00	1日30食品と自家生産物の利用	
日	3	1	18	金	相内	コミュニティーセンター	13:30~15:30	長寿体操教室①	
日	3	1	28	月	相内	コミュニティーセンター	13:30~15:30	長寿体操教室②	
日	3	2	5	火	相内	コミュニティーセンター	13:30~15:30	長寿体操教室③	
日	3	2	15	金	相内	コミュニティーセンター	13:30~15:30	長寿体操教室④	
日	3	1	23	水	桂川	桂川保健福祉館	13:30~15:30	看護用品手作り教室①	
日	3	2	13	水	桂川	桂川保健福祉館	13:30~15:30	看護用品手作り教室②	

## 心も体もすこやかに

①村の状況  
 本村の六十五歳以上の高齢人口の比率は十七・四％、県平均(昭和六十年)十・四％に比べてかなり高い。  
 十年前(昭和五十五年)には、四・八人で一人の老人を支えていたが、現在では三・七人で支えており、平成元年に生まれた子供も三十二人と毎年減少傾向にあり、高齢化がどんどん進んでいます。  
 さらに本村では、一人暮らし、二人暮らし世帯が多いことから、「一人になっても、二人になっても、心も体もすこやかに」をスローガンに掲げ、長生きしてよかつたと言える健康づくりを目指しています。  
 また、平成元年の死亡は二十九人で、三大成人病(心臓病、ガン、脳卒中)で亡くなった人は十六人(五十五・二％)。前年に比べ実数、率とも減少しています。  
 成人病は、習慣病とも言われており、早期発見のためにも村の集団検診を家族、町内ぐるみで進んで受けましょう。  
 ②活動目標と計画  
 地域保健活動の中で、村民一人一人自らの健康に対する

(H2.4.1現在)

### 住民票による老人調査

地区	名	人口	世帯数	65歳以上	比率	1人暮らし	おたきり	2人暮らし	安葬
相内	1,360	401	196	14.4	20	4	18		
桂川	107	27	23	21.5	1	0	2		
太田	305	92	55	18.0	8	0	6		
磯松	650	213	132	20.3	23	2	12		
脇元	367	116	67	18.3	9	1	5		
十三	871	259	165	18.9	24	3	13		
計	3,660	1,108	638	17.4	85	10	56		

自覚を高め、自らの責任において健康に向つて努力するとともに、その輪を個人から家庭へ、家庭から地域へと広げ、子供から大人まで健康に対する意識の向上を目指し、地域住民の健康づくりを推進していきます。  
 健康づくりは、毎日の生活の中で、私達自身がつくりあげていくもので、昨年度は健康の三原則(栄養、休養、運動)にそつた食生活を中心に活動を進めてきましたが、今年度は「食生活改善の継続」と「適度な運動の習慣づけ」を重点的に進めていきます。



お誕生  
 若山和希(十三)太郎  
 武田兼明(太田)秀機

ご結婚  
 佐藤左千子(金木)

お引越し  
 相内 兼明(太田)秀機

先頃、市浦村選定歌「しゅうら音頭」の歌詞を募集したところ、応募された中で「相内・閑人」と「脇元出身」と書かれた方のお名前がわかりましたので、左記までご連絡ください。  
 役場企画財政課  
 しゅうら音頭制作係

編集室  
 共年四月から広報を担当して、はや一年が過ぎました。これからも読みやすい紙面づくりを目指します。  
 広報しゅうらでは、村民のみならずからのご意見、ご提言・身近な話題などをお待ちしています。  
 (S)

おくやみ  
 新井田 文児(青森)  
 福井 順子(十三)  
 中山 博行(磯松)  
 中山 真奈美(五所川原)  
 平山 克彦(磯松)  
 藤田 奈津子(相内)  
 太田 正仁(五所川原)  
 萬谷 美奈子(相内)  
 米谷 惇(相内)  
 井村 信也(磯松)  
 井村 孝江(福力)  
 天本 孝司(車島)  
 伊南 良子(磯松)  
 伊南 光二(小泊)  
 三浦 真紀子(相内)

小山重吉(十三) 90歳